BI-SEMANARIO
No. 763 - S. PAULO 22 DE FEVEREIRO DE 1932

Noticias do Brazil

Director-Proprietario SEISAKU KUROISHI

Redacção e Administração
Rua Fagundes No. 16 - Teleph. 7-4670

伯剌西爾時報

本紙壹週貳回發行

發行所
聖市ファグンデス街一六 電話七ー四六七〇 郵函一H
伯剌西爾時報社

購讀料
壹ケ月 參ミル
半ケ年 拾六ミル
壹ケ年 參拾ミル

國際聯盟に於ける日支代表の大激論
特別總會召集に決す

ジユネーブ十九日發＝本日の理事會は午後五時四十五分開會、ボンクール議長は壁頭に於て支那代表の要請に係る總會召集の件に就き審議する旨を述べ、支那代表に發言を許した。支那代表顏惠慶は猛んに毒舌を弄し、日本軍は宣戰を布告せずして戰鬪行爲を開始し、ダムダム彈を使用し、毒瓦斯を浴せ、あらゆる暴逆を盡したと虛構の報告を爲し、支那十九旅軍の行動を稱揚し、上海は今や日軍の最後的通牒により極度の混亂に陷り危機に瀕してゐる、過般の理事會の要望に對する日本の回答は依然として攻擊と侵略とを繼續する意圖を瞭に示したものであると云々と、口を極めて日本を攻擊し罵詈讒謗を恣にした。

次で佐藤代表は起つて日本の回答につき詳細に釋明をなしたる後、支那代表の虛報と暴論とを完膚なき迄反駁を加へダムダム彈の如きは日露戰爭當時に於てさへ使用せず、毒瓦斯も絕對に用ひたる事なし、支那代表は荒唐無稽の言を弄する前に證據を提供せよと怒氣を含んで反擊し、且つ支那十九旅軍の暴行を悉く指摘して日本軍が斯くの如き行動を取るの已むなきに到つた原因を諄々と說明して聯盟の注意を喚起し、次で滿蒙獨立問題に言及し、日本は滿蒙上海何れに對しても絕對に領土的野心を抱懷するものに非ずと確言した。再び顏惠慶は起つて佐藤代表の反駁に對して毒舌を揮ふ所があつたが、議長は最後通牒の期限延期を切望し、伊獨西各代表の演說もありて三時間と二十分に亘り討議を續けたが、結局支那代表の要望通り三月三日に特別總會召集の事に決定し九時五分散會した。

支那の不信行爲を矯ん爲最後の通牒交附
更に聲明を發して我が立場を明にす

上海十八日發＝本日午前佛租界にて呉市長と會見した田代少將、高橋少佐、村井總領事は支那側に平和解決の見込みあるを看取し、手交すべき筈であつた最後通牒を暫く控へ、支那側に自發的撤退を慫慂して午前十時に引揚げた一行は、〇團司令部に入り鳩首協議の結果、最後通牒の手交如何は本日午後決定の筈。

現在上海近郊に駐剳する支那軍兵は、市外に七十八師、六十一師、六十師の三萬五千と、南支左翼軍及び貴陽方面から上海へ向け移動中の八十八師及び獨立師約三萬で、總師蔣は洞山に一日滯在して徐州に引還へした。

我軍部の好意的通告に對し支那側は不誠意にも回答を爲さず、依つて午後八時高橋少佐、白井副領事は植田師團長より第十九旅軍長に對する最後通牒を携へて佛租界文化事業自然科學研究所に至り第十九旅軍參謀長に手交した。尚白井副領事は村井總領事より呉市長宛同樣の趣旨の通告を手交したが要領左の如くである。

一、二月二十日夕刻まで大略共同租界警戒線より三十粁の地域に撤兵する事
二、日本軍は支那軍撤退せば進出せず又支那軍が後退を開始せば追擊爆擊を行はず
三、排日運動を嚴重に取締る事
四、撤退完了確認のため調查員を派遣する事
五、右撤退地域外の日本人の生命財産保護併びに便衣隊を取締る事
以上の五項目を支那側に於て承認せざる場合は已むを得ず日本軍は自衞行動をなさるべし

斯くの如く支那の不信に基き日本側は遂に最後通牒を支那側に提出せざるを得ざるに到つたが政府は其の事情を詳細關係列强に說明し公正なる批判を得んとして、十九日早朝各出先官憲に重要訓電を發し各駐在國政府に釋明せしむると同時に、我政府よりも何等かの形式で聲明を發する事となつた。

日本軍惨敗は虛報と判明
支那はお祭り騷ぎ損

香港十八日發＝日本軍惨敗の上海電報に驚喜した廣東市民は徹宵爆竹を鳴らしてお祭騷ぎを演じたが、右は全然虛報と判り、支那新聞は本日辯明文を掲載して罪を市民に謝してゐる仕末で廣東一般に事態益々險惡に赴くの傾向がある爲め我政府は一兩日の情勢推移を觀て場合によつては朝鮮軍一部及び關東軍の一部を同方面に派遣の意嚮であると。

尚陸軍當局では關東地方の不安狀態擴大の樣子を看取して談話の形式で詳細なる警告文を發したが、內容は同地方の歷史的條約關係を詳述し、今次の擾亂勃發に就いて遺憾の意を表し、今後深甚の注意を拂ふ旨を公表した。

一九三二年度の聯邦總豫算
大統領署名裁可

聯邦臨時政府大統領ゼツリオ・ヴアルガス氏は昨二十日附で聯邦政府一九三二年豫算案に署名裁可を終つたが、該豫算表に依ると各省の割當は次の如くである

司法省	八一、五〇〇、〇〇〇ミル（紙幣）
	三、五八九、一四三 八二〇（金貨）
外務省	一〇、九〇三、三一〇（紙幣）
	一五〇、〇〇〇（金貨）
海軍省	一四八、三九六、七五三（紙幣）
	一〇〇、〇〇〇（金貨）
陸軍省	二六五、〇〇〇、〇〇〇（紙幣）
	四一、〇四八 三三三（金貨）
農務省	三八、三〇〇〇、〇〇〇（紙幣）
	九、四八七、四三一 七九（金貨）
交通省	四〇〇、六四三、六八八 八九七（紙幣）
	四、〇九〇、四三九（金貨）
文務衛生省	七〇、〇〇〇、〇〇〇（紙幣）
	二〇九、二〇一、三四三（金貨）
勞働省	一六、四三一、一六三 五〇〇（紙幣）
	（金貨）
大藏省	一六、七四六、一三八、三三四 四八九（紙幣）
	八六三、一三一、三四七（金貨）

尚は豫算中世間の注目を惹るは大統領年俸が一二〇コントスに節減された事と Comisão de Correição 委員會費として一七八コントスが計上されてゐることであるが、此の委員會なる機關は實は革命政府の創設にかゝるものである。

本會計年度で大統領官房費として入件費物件費に二、五七四コント二六釬を支出し、其外陸軍將校の俸給及び賞與金に一六七、八九八コント八〇〇釬計上されてある事も注目に値ひする大藏省費目中には外債に對する一切の項目が含まれ且つ一七五、八〇〇コントス及び一〇、五六二コントス六六六釬二〇〇レースの、各ファンデングの取引交渉から生ずる諸般の費目の入つてゐる事も注意すべきである。

南、中米に敷く北米資本網

北米合衆國有數の財政家にして紐育ウォール街でも著名なるトーマス・リー氏の發表したラテン・アメリカ問題なる一文に據ると、一九二六年から二八年に於て北米の銀行家が、ラテン・アメリカ諸國に投資せる金額は、凡そ十五億ドルと計上されてゐるが、此の巨額中濫費に屬するものは極めて少なく、殆んど全部は土地の開發及び土木事業に投ぜられてゐる、所が近年引續く不況の爲め事業は沈滯し資本が動かぬので利潤上がらず大弱りに弱つてゐるが之は一時的であると云ふのである。

又、トーマス・リー氏は、北米人に對し、ラテン・アメリカの狀態を分解說明し、南米諸國の富有なる未開の領土を北米五十年前の有樣と比較して手に唾して乘ずべきは今だと言つてゐるが、特にブラジルに關する部分には、ブラジルは比較的順調に進み、政治的禍根を除去し國內の發達に力を盡しつゝあるから信用を置いて可なりと云ふのである。

此の結論として、北米銀行家は今後とも南米諸國殊にブラジルに對しては資金を放下し、資源の開發に助力し以て利潤を上ぐるを怠るべからずとするのである。

聖市に出馬した聯邦法相

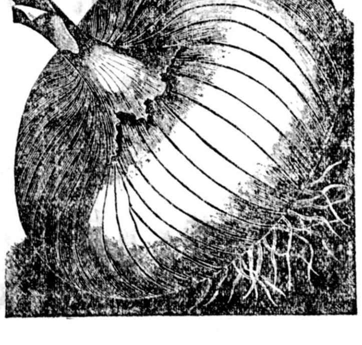
フレンテ・ウニカ合同派が聖州執政官問題を中心に聯邦府側に痛棒を投げたが爲め執政官人選を巡ぐつて大きな渦卷きを見せてゐるが、合同派は何處まで押通すかに就ては一般州民の期待は可なりに大きい、一說に依ると、豫て出府中のミゲール將軍は聖州問題に絡んで聯邦府と苦い一幕を演じ、氣早い新聞は同將軍對聯邦大統領の絕緣云々さへ報道したが、ファリアス聖州警視總監の出府は最近更に聖州問題を大きくした。

一昨日聯邦法相マウリシオ・カルドーゾ氏は重要任務を荷ふて聖市へ乘出して來つたと云ふので問題は更に大きくなり、聯邦政府の此の擧は聖州の共、民兩黨の合同を重視した結果だとも云ひ政界は爲めに沸きかへつてゐる。

カルドーゾ法相は着聖早々カンポ・エリゼオ宮の奧深くで、ラベロ將軍中心たる州最高幹部と長時間に亘り秘密協議を遂げたるが、此の會議に於て聖州執政官が決定され、此處一兩日中に發表を見るに至ると云はれてゐるから、法相の來聖は主として執政官決定にあるらしい。

CARLOS CORRADINI
"CASA DAS SEMENTES"
ブラジルに於ける唯一の種子專門店 Rua São Caetano, N°. 42 São Paulo

直接歐洲より輸入せし新鮮な種子
新鮮にして優良なる野菜種子、花類の種子を發芽保證のもとに提供いたします、發芽せぬ時は代金は返却いたします



價格 小包 百箇 九$000 同 千箇 八〇$000
○アルファセ各種（キロ）二〇、〇〇〇 ○伊太利南瓜 一六、〇〇〇 ○黄赤カナリヤセボラ 一六、〇〇〇 ○人參各種 二〇、〇〇〇 ○シコリヤ・リザ 一八、〇〇〇 ○コウベフロール 一五〇、〇〇〇（サン・カエタノ優良種） ○大根各種 一六、〇〇〇 ○レポリヨ各種 二〇、〇〇〇 ○ピメントン各種 三〇、〇〇〇 ○硫酸銅（英國製、キロ）二、四〇〇 ○智利硝石（六〇キロ袋）六〇、〇〇〇 ○アンモニヤ（六〇キロ袋）六六、〇〇〇 ○昇華硫黄細粉（キロ）一、五〇〇 ○噴霧器（ヴェルモール）一三〇、〇〇〇
型錄 必要の方は御申越し下れさば直にお送りいたします

CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIOS
Praça Mauá, 25 — Caixa Postal, 911
Telephone, 2837 — Endereço Telegraphico "TOZAN"
SANTOS

サントス市
珈琲コミサリオ
カーザ東山
ミツカミ・イ・コンパニア
郵函……九一一號
電話セントラル二八三七號
電信略號「TOZAN」
弊店取引方法は御照會次第御回報申上候

ブ・プルデンテのカルナヴァル

ブラジル年中行事の一つとして底拔け騷ぎのする三日間のカルナバルは一年中の貯金を棒に振ると云はれるだけあつて各地に色々の催しあつたが、當プルデンテも昨年よりは自動車も殖え意外の人出あり各國人思ひ〳〵の衣裳にて日本着の娘も大部街頭に現はれ賑ひを呈し夜はプルデンテ・イーノ俱樂部とシネマインタナシヨナルの二ケ所にバイーレを催し踊り明かした、最後の書き入れ日の九日は人の出盛る九時頃降雨があつた爲めオジヤンとなつたはルアを賑やす青年男女には氣の毒であつた

幸運青年聯盟成る

ジヨゼ・テオドロ驛の幸運植民地は、明治日本人會と中央同志會と團體が二つに別れ同地發展の爲め合同を希望する向きも少なからざる處へ、昨年父兄會の木村末喜氏が見へ、内山總領事の巡視があつたので、此の機會を捉へて兩團體合併に奔走する有志家が現はれ誠意努力するに拘らず未だ成就に至らざる今日此頃、青年連は蹶然起つて從來幸運、曉星、向上、明治と四團體に別れてゐたのを最近打つて一丸と爲し、同地の發展に力を盡したいとの純眞な心から大同團結を現出する事となり、四青年會合同『幸運青年聯盟』と命名し去る三日盛大なる發會式を擧げたは一般に賞すべきだとされてゐる、斯くして選擧された同聯盟の役員顏觸れは左の如くである

主事 山川吉太郎
副主事 光岡傳一郎
會計 古谷益實
書記 岡部勝
運動部長 西浦字次郎
辯論部長 磯田增次
文藝部長 石川勝明
衞生部長 坂口禮一
郵便部長 近藤渉

マキナ合併

ア・マッシヤードには横尾佐一氏のマキナと井上、尾形、矢田三氏共營のマキナとの邦人マキナが二つあるが、昨年末之れが合併談持ち上り纒らず其の儘越年した所、本年に入つて更に話が進み、去月末遂に合同成立、新たに精米機を据えて益々内容の充實を計ることゝなつた、尚は共營者の一人であつた矢田橋次郎氏は自分の都合上手を引き更に別な方面に活躍する事となり同マキナの今後の活動振りは世の注視する處となつてゐる

平凡寫眞師移轉

サ・アナスタシオ市に根據を構へ出寫專門でアルタ・ソロカバナを步き廻り活動振りを示してゐた平凡寫眞師松田重正氏は今回プ・プルデンテに移轉した

パルケ、ロード

聖市のパルケ・アンタールチカを其の儘移したやうな小兒の娛樂場パルケ・ロードが去る十三日よりプルデンテ市プラサ・シンコ・デ・ジユリオに蓋を開けた、ローダジガンテ、バルキンニヤ等々小供の娛樂天地は毎日賑ひを呈してゐる

太陽植民地に青年會生る

太陽植民地は年に月に繁榮振りを現はしつゝある事は既報の通りであるが、同植民地の青年連は去る十一日の我が民族に取つて意義深き紀元節を卜し青年會發會式を擧げ、會長に小學校教師として温厚篤直の名ある朝倉氏を推し、顧問に德望厚き現日會長の荒毛氏を擧げ、後援者として太陽植民地切つての敏腕家の稱ある黒岩秀吉氏を始め多數の有力者を得たので同會の前途大に見るべきものあるとされてゐる、尚發會式の祝辭中宮原榮次氏の試みた青年激勵演說は最も要を得たものとされてゐる

野間常夫氏來プ

十五年前英國を經て渡伯、リオ府滯在後サンパウロ市に落ち着いた野間常夫氏は今回プ・プルデンテ市に移轉商業を營む計畫にて去る六日家族同伴來プ以來商店向きの貸家及び住宅物色中の處リオ・ブランコ街双葉商店の前に格好の家屋見當りたる爲め近々開業の筈

川口寫眞師來プ

田舍には惜しいと誰れにも言はれる寫眞技術の持主たるアバレ市の寫眞師川口盛成氏は、今回寸暇を得て技術宣傳の爲めカンバラ市の令兄名越氏と共に十八日プルデンテ市に來着滯在中なるが、氏は東京で名高い江木寫眞館の技術主任を勤めてゐただけに其の腕前は既に世の認むる處である

戀物語 若い時代の犬養首相

……お家益々繁昌……

犬養さんの戀物語りだなぞと云ふと、在伯岡山縣人『木堂會』の人々を始め邦人一同がアノ爺さんがと驚きの目を瞠るかも知れぬが、それは八十近い今の犬養さんではなく、昔し若い時代の犬養さんだから、そこは誤解ないやうに願ひます、と斷つておいて、其の**戀物語**りの相方たる女性を穿鑿するならば、それは東京市芝區烏森町齋藤タマの養女センさんで、犬養さんとセンさんの間に出來た子は彰さんで、其のまた子で犬養首相の孫に當るは英二郎君で、今年十七の中學生、籍も犬養家に入つて犬養英二郎君と呼ばれてゐる、首相木堂若かりし時代の戀人、當年烏森の名妓セン女は、今は見る影もない市井の一老婆として孫の英二郎君と共に大阪市外豊中町にわびしく住んで孫の守役を勤めてゐるが、同女と首相との間に生れた彰氏は(明治廿一年頃)初めセン女の私生子として屆出でられ、其の後鈴木梅四郎氏の世話で一時三越に勤めた事もあり、大正八年頃愈々**認知さ**れ犬養家に入籍となり、彰氏の子としては長男正男君、次男英二郎君があつて共に犬養姓を名乘つてお家繁昌振りを示し今日に迨んでゐるが、今度犬養翁が首相となるや、右の昔話を新聞種ねに担ち上げたは戀物語りの一件である

處は大阪市外豊中町の齋藤セン女方、入り口の戸に用心深く鍵がおり、扉のすきに『齋藤方犬養英二郎樣』とした**郵便物**がはさまつてゐる

訪なふ聲に、裏口からそつと顏を出して來た小柄な一老婦、それが當のせん女だつた、木綿の着物によごれた前だれをかけて幾十年の世帶やつれが、手など荒れて、當年の美妓の面影など全くない、最初は『いゝえ人違ひでせう』と否定したが話が孫にふれてゆくと、始めて生きいきと昔の追憶にひたるらしく、色白の皺顏にそれらしい氣品が動いてゐる『總理との昔の思ひ出を聞かして下さい』といふと右の眼頭にポツリと白い玉が一滴……『そんなこと、つまらぬぢやありませんか若それが總理の御仕事にでも關係のある大事なことならともかく……』と、そのまゝ裏口の戸をしめてしまつた、そして『お寒いにほんとうに御苦勞さまです』と中から、さすが犬養首相そのかみの『想ひもの』らしい皮肉味たつぷりな言葉が洩れて來たと云ふのである

土地賣開始

諸線中でもパウリスタ延長線と北パラナ線とは最も多くの將來を有つと云はれ、先へ〳〵と發展しつゝあるのであるが、最近マリ、ア奥サンタ・アンナの宅地及び土地會社の代理をやつてゐる池田氏が宣傳の爲めブ・プルデンテに來り滯在中であり北パラナは臼井氏によつてコンゴニヤの土地賣り出しを始むるや、他方氏原、織田兩氏の英國シンジケートの土地賣出しがあり孰れも人氣を得てゐるが、今回又カンバラ市の齋藤欽作氏はオーリンニヨスから汽車賃、自動車賃無料と云ふ氏原氏と同條件の下にシンジケートの土地賣出しを開始した

▲郷里送金相場 横濱正金銀行リオ支店郷里送金相場二月十五日日本金(圓に付)五釬八八〇

◎日本連絡郵便物◎

二月廿七日紐育へ向けリオを出帆するから日本郵便は廿六日午後三時まで聖市郵便本局へ投函のこと

聖市主要農產物相場表

……二月現在……

品名	19日	20日	21日
珈琲四級十基	15$500	15$500	15$500
砂糖(六十基)特上品	45.000	45.000	46.000
同 中白品	30.000	30.000	30.000
白米(六十基)一等品	37.000	37.000	37.000
同 三等品	32.000	32.000	32.000
マンヂオカ粉	19.000	19.000	19·000
小麥粉內國品	33.000	33.000	33.000
フエイジヨン(新物)	18.000	18.000	18.000
ミリオ(60基)アマレリニヨ	15.000	14.000	14.000
同 アマレロン	14.000	14.000	14.000
同 普通品	14.000	14.000	14.000
アルゴドン五級品	51.000	51.000	51.000
マモナ(一基)中粒品	.550	.550	.550
アルフアルフア(一基)	.200	.240	.240
豚脂(六十キロ)	157.000	157.000	157.000
油(二十リツトル)	69.000	69.000	69.000
馬鈴薯アマレラ上等	17.000	16.000	17.000
バナナ歐洲向十二房	42.000	42.000	42.000
石油(スタンダード二罐)	49.000	49·000	49.000
鹽(普通二十キロ)	4.200	4.200	4.200

註……ミイヨ下落 雜穀一般に軟化
砂糖 アルフアルフア上騰

Machina Estação Itariry

Proprietario MOREIRA VIEGAS & CIA. S. PAULO L. Santos-Juquiá

不景氣を追ひ拂ふべく

イタリリイ驛に精米所を求めて共存共營を主義として極く好條件の下にサーク、ヴアジーユ、金錢の御用立等御便利を取り計らひます

多少に係らず御用命下さい

特にモミは何千俵でも一時に買入れます

各位

支配人 與那嶺仁五郎

J. YONAMINE
Estação Itariry
Linha Santos-Juquiá

CASA PAIVA

ALMEIDA & ALMEIDA

Rua Quinze de Novembro No. 6 = S. Paulo

御買物は是非カーザパイバで

○御婦人用絹織物、毛織物
○棉織物…の被服地マント
○小兒服
○御婦人用白服、婚禮着
○メリヤス製品敷物布地
○其他各種織物類

弊店の品物は他店に比し二割は廉い

大阪商船會社指定切符取次所

聖市旅館同業組合

末廣 中山忠太郎 コンデドピニヤール街一C 電話……二―五六三八
大和 坊迫健藏 コンセレイロフルタド街二 電話……二―四四七六
小川 小川源右衛門 コンセレイロフルタド街十六
常盤 石原桂造 コンデデサルゼーダス街四二 電話……二―三六九〇
旭 秋田粂三郎 コンデドピニヤール二一 電話……二―一七八二
上地 上地彌造 ボニータ街一一 電話……二―一九三二 郵函一三三五
東京館 仲村渠三郎 マウア街二九一

上海再び黄煙に覆はる
皇軍戈を取って起つ
蔣介石虎視眈々

本紙一面締切後の上海十九日發電に據れば、植田師團長は午前軍司令部に於て各部隊長を招集し會議を開き日支交涉の經過概要を述べ、更に今後の行動に就き詳細に指示する處があり、田代參謀長よりは作戰計畫に就き説明するところあり、最後に大元帥陛下萬歳を三唱して勇躍各自部署に就いた、右の結果として西岡大佐の○野戰隊は今朝十一時○○に陣地を構成し○○配置はこれで全部完了したとの事である

翌二十日上海電報に據ると、我野砲隊は右翼進出の前原○團を援護する爲め午前八時半興安附近で砲撃を開始し、德野、林田兩隊亦第一線に進み攻撃を始めたので暫く靜穩であった上海も再び戰機が熟して來た、此の情勢に鑑み陸軍省では廿一日午前十時重要會議を開き荒木陸相、杉山次官、眞崎參謀次長等席に列し熟議數刻、上海增兵可否の問題に付き討議したが、結局現在平靜を裝ひつゝある十九旅軍背後の蔣介石が日本軍に敵對するに至った際は增兵を急派するとして、それまでは增兵見合せの事に決定した

我軍は廿日より興安攻撃を開始したが、廿一日の總攻撃は午前八時野戰重砲隊が一齊に砲門を開いたに始まり、敵の航空陣地野砲陣地に砲彈集中し、九時過ぎ吉丸○隊、生野○隊は突撃に移り茲に物凄い白兵戰は展開された、般々たる砲聲は天地を震駭し、黄色の煙幕は濛々として地を覆ひ白日も晦く、其の後母艦能登呂を離艦敵狀偵察に從事した一機の報告に依れば、敵は皇軍に敵し難しとして徐々に西南に向ひ後退し始め、興安の敵も亦我軍の烈しき攻撃に逢ひ一部は退却したと

滿蒙新國家 完全に確立
新元首に宣統帝 推戴に決定した

愈々滿蒙新國家成立した、新元首には宣統帝を推戴に決定し新國家組織の大本を定め、内外に對して華々しく獨立宣言を公布し茲に始めて滿蒙の社稷は堵に安んずるに至り

新元首

宣統帝は二十八日頃堂々と奉天城に入城の豫定で當日は城の内外で大デモを行ひ大いに氣勢を揚げる筈であると宣統帝は馮玉祥に北京を逐はれてより天津に蟄居、轗軻不遇を託つこと幾星霜、終に優曇華の花は咲いて復び

王冠を

戴く光榮の日は來た、宣統帝の胸中やまた如何、十八日に開催された巨頭を網羅した行政委員會で決議を見た新國家組織大綱は左の如くである

元首の下に司法、國務、管察の三院を置く

國務院の下に民政、外交、軍政、財政實業、交通、司法の七部、民政部に道務、治法、警務、治安、土木、衛生の六省を置く、外交部に總務、政務、通商の三省、軍政部に總務、參謀、軍務の三省、財政部に總務、税務、財政の三省、實業部に總務、農務、工商の三省、交通部に總務、鐵道、郵務、水運の四省、司法部に總務、行刑、法務の三省、執政の批準機關としては參議院を設く、其他國務院には總務廳、法制局、參議委員會、公安局を置く、管察院には管察、審判の二部を置く、司法院の組織は最高法院、高等法院、地方法院、最高檢察廳、地方檢察廳よりなる

藏式毅、張景惠等は内外に對し新國家組織内容を發布すると同時に獨立宣言文を公表した

獨立宣言文

茲來六ヶ月間人民は塗炭の苦を受け慘狀筆紙に盡し難し、人民の苦痛を救ふ爲に我等は推擧され、此處に集合し愼重凝議討究の結果、現政府と關係を絶ち我等は茲に團結して東四省の獨立を宣言し、行政委員會を組織しあらゆる政務を執行する事となれり

一、對内的には贊同政治を行ひ
二、對外的には愚策を弄せず、機會均等、門戸開放を實行し
三、減税の善政を布き民衆の安寧秩序を維持す

此の三大原則を完成して始めて東四省區民の幸福と平和とを永遠に樹立し得べき事を確信し、茲に宣言す

行政委員長 張景惠
委員 藏式毅
馬占山
東玉林
外三名

逐鹿場裡の最終日
政友會優勢
國民の信を失った民政

國民總意決定の日は來た、泣くも笑ふも今日一日、全國六百八十頭顱の運命を賭けての最後の日は來た、政友捷つか、民政敗るゝか、將又無產の擡頭か、無限の臆想を籠めた淸き一票の結果や奈何に

此の日九州一帶と秋田を除いては一般に快晴、絶好の選擧日和であった、東京に於ては午前七時に投票場の扉は開かれ、通勤前のサラリーマン崩をうつて入場投票した、犬養首相は御曹子健氏を伴ひ四谷小學校で淸き一票を投じた

明くれば二十一日早くも東京管内を始めとし續々開票が行はれ午後五時までの當選者は、政友會六十六、民政黨四十四、大衆黨一、社民黨一、中立一で與黨政友會斷然優勢を示して居る、從來都市區管は傳統的に民政黨の地盤牢固たるものがあったがこの區管内でも既に敗色鮮かであるので、大勢は決したるものと觀測されてゐる

廿一日電通發ラヂオで報知し來れる當選者は次の通りである

東京第一區
立川太郎（政再）
高橋義次
三木武吉（民再）
本田義成（政再）
岡田軍二

東京第二區
犬養健（政再）
駒井初次郎
鳩山一郎（政再）
安部磯雄（社民再）
中島彌團次（民再）

東京第四區
磯部尚（元政）
國枝捨次郎（元政）
國俊吉（中新）

東京第五區
三上英雄（政新）
牧野賤男（政再）
鈴木富士彌（民再）
高木正年（民再）
斯波貞吉（民再）

東京第六區
中村繼男（民再）
中島守利（政再）
佐藤正（民再）
松谷與二郎（大衆再）
鈴木文治（元社民）

東京第七區
安藤正純（元政）
伊藤仁太郎（元政）
賴母木桂吉（元政）
柳田宗一郎（民新）

大阪第一區
板野友三（元政）
一松定吉（民再）
桝谷寅吉（元民）

大阪第二區
山口義一（元政）
竹田儀一（民再）
沼田嘉一郎（大衆）

大阪第三區
上田孝吉（元政）
内藤正剛（元民）
青田勝晴（新政）

大阪第五區
喜田孝治（政再）
勝田永吉（民再）
杉山元二郎（大衆）
岩崎孝四郎

兵庫第一區
砂田重政（政再）
野田文一郎（民再）
中亥歳男（民再）
濱野徹太郎（民新）
中江一夫

富山第一區
石井豊一
高見之通（元政）
野村嘉六（民再）

千葉第三區
土屋清三郎（民再）
竹澤太一
小高長三郎
森直淑（政再）

宮城第一區
内ヶ崎作三郎（元民）
守屋榮夫（元政）
宮澤淸作
菅原傳（政再）
長谷川[illegible]郎（民再）

兵庫第四區
原惣兵衛（元政）
田中武雄（民再）
清瀬一郎（革新）
土井權太（政再）

高知第一、第二區
林讓治（政再）
中谷貞賴（政再）
富田幸次郎（安達派再）

岐阜第一、第二區
大野伴睦（政再）
後藤亮一（民再）

長崎第二區
西岡竹次郎（政再）
向井倭雄（政再）
志波安一郎（政再）
中村不二雄（民新）

廣島第三區
宮澤裕（政再）
米田規矩馬（政再）
作田高太郎（民再）
橫山金太郎（民再）

長崎第二區
森肇（政再）
佐保畢雄（同）
牧山耕藏（民再）
中田正介（民新）

茨城第一區
内田信也（政再）

茨城第二區
山崎猛（政再）

熊本第一區
松野鶴平（政再）
村田虎之助（政再）

宮城第二區
星廉平（政再）
大石倫治（政再）

石川第一區
中橋德五郎（政再）
永井柳太郎（民再）

滋賀第一區
清水銀藏（民再）
提康次郎（民再）
青木亮貫（民再）

福岡第一區
中野正剛（安達派再）
宮川一貫（政再）

鳥取第一區
豐田收（政再）
山桝儀重（民再）
由谷義治（民再）

秋田第一區
鈴木安孝（政再）
田中隆三（民再）
町田忠治（民再）

奈良第一區
八木逸郎（民再）
松尾四郎（民再）
岩本武助（政再）

島根第一區
櫻内幸雄（民再）
木村小左衛門（民再）
原夫次六（民再）

總選擧は政友大勝
三百名に近し

今廿二日朝接受した『ラヂオ』情報に據れば、母國總選擧の結果は政友會は國民の信を贏ち得て記錄的大勝を博し、政府は國民に公約せる諸政策の實行に努力することになった、即ち自守的外交より對支問題の根本的解決を圖る事、金融財界の動搖整理、產業五ケ年計畫の遂行等の實行それである

尙は引續き接受した情報には、政友會側は三百名當選の豫想の下に政友會本部は興奮してゐる久原幹事長早朝から出勤、此の壓倒的大勝に反對黨の干渉呼ばりは怪しからんとチョット怒って見せて莞爾顏とある

ミヨ子儀死亡の節は過分の御香典を頂き御厚志難有奉謝候、實は一々拜趨御禮申上可き筈に候へども取込中其の意を得ず延引致し候段不惡御諒恕被下度候
右略儀ながら紙上を以て御禮申上候
昭和七年二月廿二日
古賀仁太郎
ジユケリ
同志會殿

弟重次儀病氣の處藥石其効なく去る拾六日午後二時死亡翌拾七日サボワ共同墓地へ埋葬致し候間此段謹告仕り候
追而葬儀の際は御多忙中態々御會葬被下且又多大なる御香典を辱ふし難有深謝奉り候先は乍略儀紙上を以て御禮申上候
昭和七年二月拾八日
兄 當間重藏
同 同 重一
友人 順序不同
島袋完法　同 完次郎　金城德　同 松　比嘉昇　神山親　我喜屋良助　宮城淸輝　上原直勝

開業廣告
今般左記の場所に寫眞業を開業致しましたから何卒御愛顧御引立を御願ひ致します
尙引伸し肖像畫（油畫クレオン）等の御希望にも應じます
リンス市・ルア オズワルド・クルス三三五
熊坂悌助
郵函一七一（郵便局右隣り）

同胞慰安演藝會
北米仕込の魔術（手品）師福岡天一事靑木久刀氏の來聖を機とし氏を中心に浪花節、日本舞踊、琵琶等の大衆演藝會を催ほし日本趣味たつぷりな娯樂を御見聞に達しますから、御知人御誘ひ合せの上賑々しく御來車の程希ひ上げ奉ります
敬白
場所　聖市カルモ街二五番　勞働會館
日時　來る二月廿七日（土曜日）午後七時（入場隨意）
主催　勞友會
聖市有志
同胞諸彥

O Centro das Experiencias Agricolas
DA POTASSA DA
N. V. OVERZEESCHE KALI EXPORT MAATSCHAPPIJ
AMSTERDAM POTASSAS REUNIDAS
Rua Libero Badaro', 41 6.º and. salas 1ª 3, C. P. 1892 S. Paulo

施肥
施肥の合理的方法は勿論、肥料に關しての凡ての質問に應じます。
各種の實地農業に就ての小冊子を希望者に申込次第無料贈呈致します、日本文の果樹、蔬菜栽培の小冊子必要の方は至急申込まれたし。
御申込みには御住所明記を願ひます。

婦人と家庭

これが今日の問題

胎の子をどうするか

堕胎は公認さるべきものか
産兒制限と世界の現狀

—女性の嘆き—
—女性の幸福—

女性にとつては最も緊密な問題でありながら常に未解決の儘に殘され、腐いものに蓋式に暗闇へ押し退けられてしまつてゐる問題がある、それは他ならぬ堕胎といふことである

×

先年フランスでは「お前の身體はお前のものだ」と云ふ堕胎を取扱つた小說が出た、所が昨年來ドイツに於てこの問題が激しく論ぜられるに至り「女性の嘆き、女性の幸福」と題した社會の裏側で闇から闇に胎兒を葬り去ることが如何に危險極まるものであるかと云ふことを如實に示現した映畫が盛んに歡迎され、更に又劇に於いても堕胎劇が白熱的に喝采せられて堕胎を禁じた所謂「第二一八條を廢止せよ」といふ社會的な要求が稱へられるに至り、堕胎の公認といふことに向つて一般の氣運は可成りの熱度を以て進んでゐることは益々顯著な事實となつて來た

堕胎が何處の文明國に於いても年々多く行はれる事、不完全な設備の下にいかゞはしい方法で行はれる堕胎が如何に恐ろしい結果を齎すかと云ふこと等は今更言ふ迄もないことだが、外國の數字を見ると一年間に紐育に於ける堕胎件數八萬件、獨逸に於いては四十萬件、佛蘭西に於いては五十萬件の多きに至りその中四パアセントは死亡したり數ケ月患らつて死ぬとか、一生を病床に送るやうに運命づけられてしまふとかしてしまふと云ふ

×

日本に於ても同樣で中產以上の階級に屬する女性は何等かの理由によつて醫師の手により堕胎手術を受けることが出來ようがその他の女性は到底斯樣なことは不可能であり、その爲にどれだけの苦痛を嘗るか知れない、歐洲各國と共にこの問題は我邦にとつても慎重に考ふ可き明日の問題であらうと思はれる、併し現在堕胎を白晝公然堂々と行ふことの出來る國がある、それはお隣りのソヴヰエットロシヤだが堕胎の公認がこの國では如何な方法で行はれ如何な成績を擧げてゐるか一應見て置いてもよいであらう

×

結婚も離婚もほんの僅な手數で氣儘に行へると同じやうに この堕胎もソヴイエットでは手輕に行へるものだと一般では考へてゐるやうだが、事實はそんなことは無く殊に一昨年邊から極めて嚴重な調査が行はれるやうになつてゐる、だが他國のやうに肺結核、心臟病その他出產が產婦の生命に關係する時ばかりに堕胎の許可は限られてゐるものではなく、社會的な狀情を酌量して許可が與へられるものである、して堕胎病院が各地に設置せられてありモスコウに於いては二二〇寢臺を擁し、年に二萬人を手術するといふ病院を筆頭に十三ケ所もあるといふ併し堕胎を要求して來る女性の申出の悉くが純正な客觀的妥當性に基づいたものであるかどうかと云ふことは疑問であつて中には一寸旅行がしたいからとか離婚するのだからとか女學生なぞになると學期試驗を外して一年遲れるのが嫌だからなぞといふ理由から堕胎を行ふものもあるといふ、數字の上からみると革命前まではロシヤに於ける一年の捨兒數は六萬人であつたが、革命後は五千人に激減してゐるが、堕胎數はレニングラドに於いて一九二三年には三五、五二三件、一九二八年には五三、五六二件、一九二九年には六七〇〇〇件と年々累進してゐる

人口減を頭痛としてゐる佛蘭西邊ではこの數字を見て辟易してゐるといふが、人口過剩の日本としては確に考ふ可き問題であつて之を政治的に見ても、道德上から考察してもサンジカリズムの普及は最も必要であることは最早議論の余地がないと思はれる

Dr. S. TAKAOKA
MEDICO E OPERADOR
R. Cons. Furtado, 45 S. Paulo

ドクトール 高岡專太郎
診察 午後三時より 同 六時まで
聖市 コンセリエイロ・フルタード街四五 電話 二一 四〇七五

カユミあるデキモノには
ピシノール軟膏

O MELHOR SERVICO DE CAMARA ESCURA
CASA FOTOPTICA

ARTIGOS
AGFA, KODAK, ZEISS
RUA SÃO BENTO, 45
REVELACOES, COPIAS, AMPLIACOES

Yamato Kinjô
CIRURGIÃO DENTISTA
Condessa São Joaquim, 26
Esquina da Rua Conde São Joaquim
Telephone, 7-3384 São Paulo

齒科醫
金城山戸
聖市コンデ・サン・ジヨアキン街二六番
電話 七・三三八四

新年號 現代

五大附錄つき

(1) 最新 新語新知識
三六判美本！ 破天荒の別册大附錄！ 大評判！！
誰にも面白く讀めて世相が分り、新知識が得られる紳士淑女必讀の書。執筆者は悉く一流大家

(2) 最近海外百話
居ながらにして世界各國の事情、恰も手にとる如し！
最近歸朝の人々が、彼地に於ける體驗或は親しく見聞せる面白く珍らしき事實を活寫せる熱筆

(3) 最近科學の實際化
世は正に科學の時代！ 威力の科學！ 驚異の科學！！
實生活に最も關係深いものに就いて斯道の一流權威者が面白く說いた實用と興味の好讀物！

(4) 新春餘興倶樂部
傑作漫談大會、傑作落語大會！ 力作漫畫展！ 等々面白いく
微笑苦笑哄笑の連發愈々面白く興味湧いて盡くる所を知らず、新春の初笑は先づ之から！

(5) 大家新人 短篇傑作集
◎時代小說 矢頭父子（菊池寬）
◎現代小說 深仇（加藤武雄）
◎現代小說 弱い男（谷崎精二）
◎現代小說 白壁のある風景（廣津和郎）
◎俠客物語 黑髮磧（子母澤寬）
◎現代小說 長屋の英雄（十一谷義三郎）
◎現代小說 女といふものは母（川端康成）
◎選擧と山火事……野村愛正
◎老拳鬪選手……橋爪健
◎福田が生きる……福田正夫

▲次の世界大戰……陸軍中將 長岡外史
（世界の名士に聽いた世界大戰の豫想と使用される武器）

▲現代放語……下村海南
▲海外時事短評……町田梓樓
▲時の人月旦（各界縱覽）
▲各界收入噂話……

▲滿蒙事件の大論戰を觀る（稻垣守克）
今や全世界注視の的たる滿蒙事件の檜舞台に孤軍奮鬪する日本代表芳澤大使と支那代表の大論戰。ジユネーブより急送の特別讀物大評判！

▲世界に輝く二巨人（▲聯盟の影武者ドーズ ▲合同王ビーヴアブルク卿）
▲悲觀・樂觀・達觀（盛者必滅は世の習何ぞ滿を喜び缺くるを嘆かんや。）……中央大學教授 小林一郎
▲世界文壇の五人男（全世界文壇の王座に輝く五人男と、その事業作品を語る）……東京日日顧問 千葉龜雄
▲日本文藝の現在と將來（文藝の推移が物語る將來の世相。文壇大家の名論。）……文藝家 中村武羅夫
▲國力の恩惠（長崎控訴院長の要職にありし頃の感激深き國際裁判秘話）……檢事總長 小山松吉

▲敢て天下の輿論に訴ふ
▲選擧制度の大革新……法學博士 清瀨一郎
▲人心動搖の責任は何處に……山田わか
▲醜悖極る存在……救世軍中將 山室軍平
▲國民教化の重大問題……代議士 荒川五郎
（國家多難の秋、有力なる左の四氏が呼びかくる重大問題。言々句々憂國の結晶。見逃す勿れ！）

● 明日の總理大臣？（人物評の雄伊藤氏近來の快筆！）……伊藤金次郎
● 名僧高僧の感話（感奮興起の名讀物。）……北野元峰師 道重信教師 菅原時保師
● 博士物語（學界話の種）（珍談、逸話の總浚ひ！）……芹澤權

漫畫欄
○珍藝競演……前川千帆
○ワレ幼かりし頃……麻生豐
○私の初夢……水島爾保布
○漫畫舞踊……宮尾しげを
○新案十二支……田河水泡
○初日の出……池部鈞
この外まだ〳〵澤山あり！

▲名家感激の實話……
（南前陸相、田中早大總長、鎌田樞密顧問官、牧野大審院長、土方日銀總裁、小林東電副社長等現代一流名士が、一生の思出となる樣な感激深い實話を、特に發表された名記事。面白くて且つ爲になる、誰方もお早く御覽あれ。）

〜トテモ面白い〜
文藝欄

▲自傳小說 曉に唱ふ（久米正雄）
▲偉人小說 大石良雄（武者小路實篤）
▲事實小說 秋山好古將軍（山中峯太郎）
▲社會小說 荒野の呼ぶ聲（賀川豐彥）
▲時代小說 女殺し權現裏（大佛次郎）
▲時代戲曲 英雄になつた男（眞山青果）
▲捕物綺談 江戸から倫敦へ（白井喬二）
▲漫畫探訪女百態……谷脇素文

時勢を凝視して所懷を述ぶ
▲曉に語る……民政黨總務 永井柳太郎
▲平情應物……文部大臣 鳩山一郎

◎三大附錄つき大特價八十錢（海外送料二十六錢）
東京本鄕 大日本雄辯會講談社發行